

2024年10月20日

2025年度 大学院経営管理研究科

経営管理専攻 修士課程

入学試験（経営管理プログラム／ホスピタリティ・マネジメント・プログラム）

【小論文試験問題：出題の意図】

本設問は、受験者の読解能力及び論理的思考力、文章能力の3点を測ることを目的としている。具体的には、問いの意図と文章の論旨について正しく理解しているか、重要な概念や因果関係を正しく把握した上で議論が展開できているか、読み手に伝わる文章としての的確に表現できているか、の3点が評価対象となる。

- (1) この問いでは、「社会的な証拠のルール」が何か、また「ウェルテル効果」と「社会的な証拠のルール」が共通して「社会的な証拠のルール」であることを、本文の論旨に基づいて説明することが期待される。
- (2) この問いでは、下線部(B)と下線部(C)の解釈について要約した上で、これらが「ウェルテル効果」が生じる原因についての説明として不十分である理由を、本文の論旨に基づいて説明することが期待される。
- (3) この問いでは、下線部(D)のような予測ができる理由と、この予測が正しいことをフィリップスはどのような分析を通じて示したかを、本文の論旨に基づいて説明することが期待される。
- (4) この問いでは、下線部(E)のような予測ができる理由と、この予測が正しいことをフィリップスはどのような分析を通じて示したかを、本文の論旨に基づいて説明することが期待される。

以上